都市公園リノベーション計画（明石公園）

資料３－３

課題

①明石城跡のさらなる有効活用

②老朽化したスポーツ施設の魅力アップ

③公園の新たな魅力づくり

④ポストコロナに対応した公園の活用

委員意見

①文化財が持つ力は大きく、文化財を全面的に打ち出すべき。

②明石城の歴史、文化に関するPRをもっと行うべき。

③明石公園は明石城という文化財とスポーツ施設が残り続けるべき。

④観光・スポーツの場としての魅力向上の他に、普段使いの魅力向上も必要。

⑤TTTのような新たな取組みを実施してくれる組織を確保することが重要。

⑥ポストコロナの対応についても検討すべき。

⑦公園内だけでなく、市等と連携し、周辺地域を活かした取組みが必要。

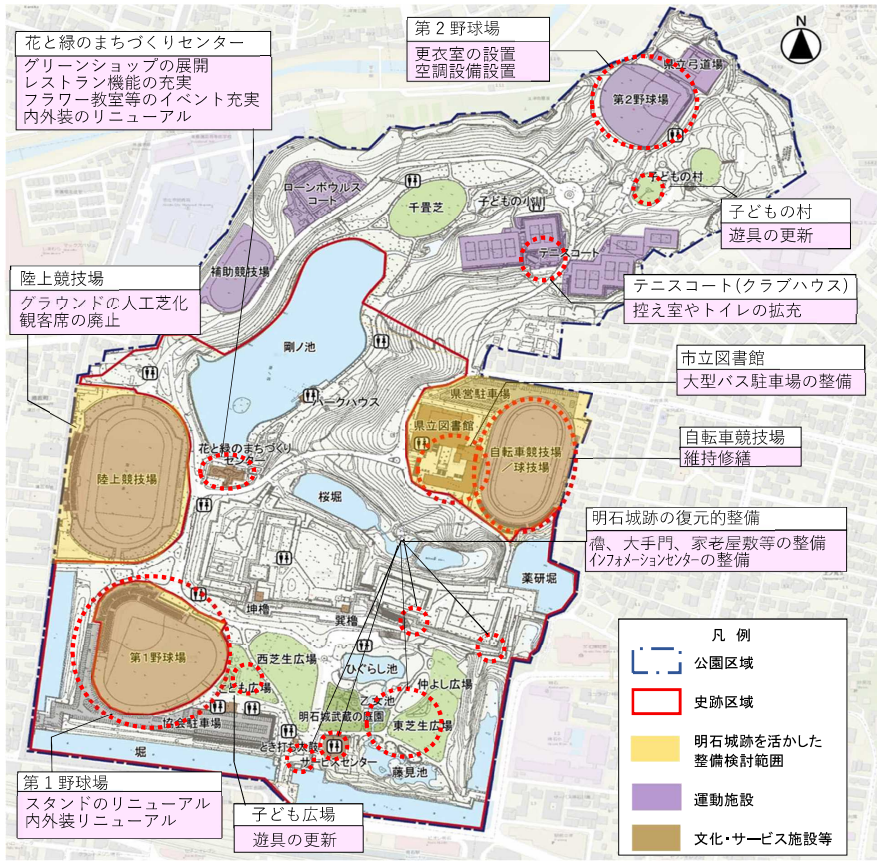
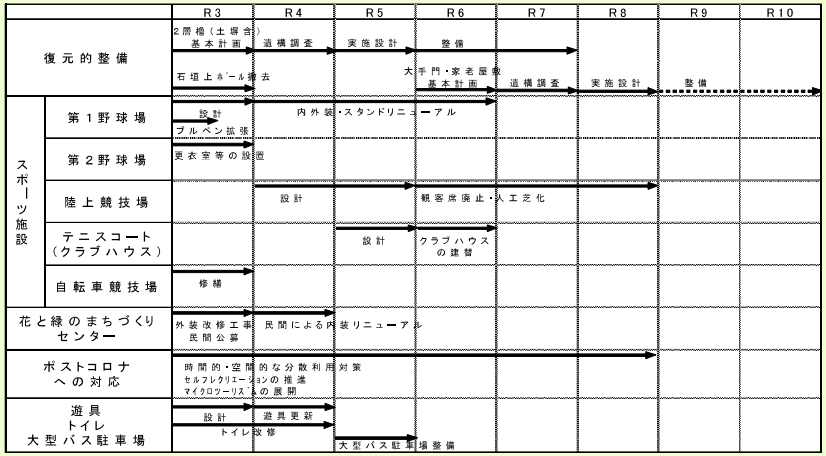
関係者意見

■兵庫県高等学校野球連盟
- 明石公園の野球場は、兵庫県球児にとって目指すべき特別な場所。ナイター設備は使用料金が高いため利用しない。

■民間事業者
- 花と緑のまちづくりセンターを拠点に「食」「学び」「物販」「憩い」の観点から事業を展開したい。

テーマ　歴史的資源・スポーツを活かした地域観光、地域活性化の拠点整備

1 文化財を活用した観光振興	○明石城跡の復元的整備 ・整備基本計画検討委員会による整備計画の策定 ・櫓、大手門、家老屋敷等の復元的整備 ・石垣のﾗｲﾄｱｯﾌﾟ ・ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝｾﾝﾀｰや現地説明ｻｲﾝの設置	
2 老朽化スポーツ施設の更新・維持修繕	○第１野球場※の機能強化 ・ｽﾀﾝﾄﾞのﾘﾆｭｰｱﾙ ・内外装ﾘﾆｭｰｱﾙ（ｽｺｱﾎﾞｰﾄﾞ含む） ○第２野球場の設備の充実 ・更衣室【兼救護室】設置、審判控室の空調設備設置等 ○陸上競技場※の多目的スタジアム化 ・ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞの人工（ハイブリッド）芝化 ・観客席等建築物の廃止（老朽化により使用に支障） ・補助競技場の活用（ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞの芝化による多目的利用） ○ﾃﾆｽｺｰﾄｸﾗﾌﾞﾊｳｽの更新 ・控え室やﾄｲﾚの拡充 ○自転車競技場※の維持修繕	
3 民間活力を導入した魅力向上	○花と緑のまちづくりｾﾝﾀｰの民間活力を活かしたﾘﾆｭｰｱﾙ 県が外装を修繕した上で、民間事業者を公募し、緑の相談所機能は維持しながら民間の資金による内装のﾘﾆｭｰｱﾙ ・緑の相談所と連携したｸﾞﾘｰﾝｼｮｯﾌﾟの展開 ・ﾌﾗﾜｰ教室ｺｰﾅｰ等の設置 ・ﾚｽﾄﾗﾝ機能の充実	
4 ポストコロナに対応した取組	○利用の時間的・空間的な分散化 ・夜間利用に対応した照明施設の設置等 ○ｾﾙﾌﾚｸﾘｴｰｼｮﾝの推進 ・見所ﾏｯﾌﾟの作成、既存の明石城巡りｱﾌﾟﾘの普及・啓発 ・公園内生き物の観察等を支援するｾﾙﾌ学習ｱﾌﾟﾘの作成 ○ﾏｲｸﾛﾂｰﾘｽﾞﾑの推進 ・市等と連携した公園内外の史跡巡りｻｲﾝ（QR）の整備	
5 その他	○子どもの村の遊具更新 ○市立図書館跡地の大型ﾊﾞｽ駐車場整備	

※耐用年数経過後、施設更新せずに明石城跡を活かした整備を検討

明石公園におけるｱﾘｰﾅの検討
- 大規模ｱﾘｰﾅの整備は、将来、県内にどのようなｽﾎﾟｰﾂ・集客施設が必要となるかなど論点を整理し、慎重に整備の可能性を検討していくこととしている。
- 本ﾘﾉﾍﾞｰｼｮﾝ計画は、その検討の結果を踏まえて、必要に応じて見直すこととする。